令和2年7月定例教育委員会会議録

1　日　　時　　令和2年7月27日（月）　午後3時～午後4時10分

2　場　　所　　氷見市役所　教育委員会室

3　出席者　　鎌仲徹也教育長、森節子職務代理者、北鹿渡文照委員、湖東政俊委員、
　　關野洋香委員

4　職務のため出席した事務局員
　　大門教育次長、鶴参事、天坂教育総務課長、角井スポーツ振興課長、澤武教育総合センター所長、鶴谷教育総務課長補佐

5　協議事項
（1）案件第1号　令和2年度8月補正予算（案）について（教育総務課ほか）
（2）報告第1号　第69回氷見市民体育大会・高岡地区氷見市中学校交流大会兼TOYAMA2020中学校スポーツ交流大会の開催について（スポーツ振興課）
(3)報告第2号　適応指導教室　室長就任について（教育総合センター）

6　会議内容
（1）　教育長の挨拶

（2）　教育長の報告
　　令和2年6月26日（金）から7月27日（木）までの教育委員会所管事項を、鎌仲教育長が報告した。

（3）　協議内容
　　案件第1号は天坂教育総務課長が説明し、可決された。
　　報告第1号は角井スポーツ振興課長が説明し、報告第2号は澤武教育総合センター所長が説明し、承認された。

［質疑応答］
◎案件第1号について

委　　員　:体温検知器は体温だけ表示されるのか。
事　務　局　:顔も感知し、マスクをしているかわかる。
委　　員　:熱があったら喋ってくれるのか、自分で判断するだけなのか。
事　務　局　:アラームが鳴る。
事　務　局　:実際は本人が見て注意する使い方になる。
委　　員　:小中学校の管理運営事業費の各学校で 100 万・150 万円の経費については具体的にどういう所にどう使うのか。
事　務　局　:消耗品で消毒などに使うのが大きい。消毒液の簡易ポンプであったり、非接触型の体温計が学校からあがっている。
委　　員　:感染症対策に使うと思うが、制限はないのか。
事　務　局　:熱中症対策にも使える。例えば、冷風機やサーキュレーターなども購入できる。かなり幅は広くなっている。

◎報告第1号について

委　　員　:スポーツ以外、ブラスや美術などその他の部活動について、3年生は最後になるが、そういうものがあるか。
事　務　局　:今の時点でこの時期にこれをやるということは決めていない。
委　　員　:吹奏楽が難しい。
委　　員　:例えば記念に残るように活動写真を撮って残してはどうか。
事　務　局　:氷見市全体としては、まだ見えていないが、各学校では規模に応じて何かしら発表の機会が作れないか考えてはいる。

◎報告第2号について

委　　員　:適応指導教室が不登校扱い。そこで過ごせている子どもは学校では出席扱いにしている。氷見市はたくさんの子どもが適応指導教室に行っている。組織的に学校とのやり取りができる室長を設けたいと思っていた。急遽お願いすることになった。

◎8月行事予定について

登下校時の体調管理について

委　　員　:1学期が8月7日まで延びたが、歩いて登下校している子どもたちの体調管理はどのようにやっているのか。
事　務　局　:暑い日にはマスクを外して登校している。そういう指導を大方の校長は行っている。どうしても心配でマスクを外したくない子は無理に外さなくてもよい。等間隔で距離をあけて登校している。熱中症に十分対策を講じながら指導している。自分で判断してマスクをとれる子どもになってほしい。
委　　員　:下校時についてはどうか。
事　務　局　:下校時についても自分の判断で外してもよいと聞いている。
委　　員　:万が一、保護者や子ども、家族がコロナにかかったらどう対応するのか。
事　務　局　:状況は変わるので、その時厚生センターがどのように判断するか、指示のもと対応することになる。
学校では新しい生活様式の指導はしっかりしている。なった時には素早い対応が必要になる。
委　　員　:今でも先生が消毒をしているのか。
事　務　局　:工夫して消毒作業はしている。緊急のスクールスタッフを配置してもらったので

力を借りながら消毒作業を行っている。

（4） その他　8月の主な行事予定を各所属長等が説明した。

（5） 9月の定例教育委員会議を9月24 日（木）午後3時に決定した。

（6） 閉　会　午後4時10分